

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	little nico			
○保護者評価実施期間	2024年 8月 2日 ～ 2004年 8月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2024年 8月 2日 ～ 2024年 8月 20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	2024年9月25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童指導員、保育士、中学高等学校教諭、幼稚園教諭免許を取得しているスタッフが在籍しています。毎日様々なレクリエーションやSST、調理実習等の活動を通して楽しく療育が行えるようにしています。	子ども達が楽しく療育が行えるように毎月活動カレンダーを配布し楽しくデイに通ってもらえるようにしています。 活動に飽きないように職員間でアイデアを出し合うとともにSNS等で様々な療育方法を調べ実践できるようにしています。	一緒に共感し楽しむことができる力を身に付けるとともに、伝え方、知らせ方を創意工夫していきたいです。
2	必ず定期的に保護者と顔を合わせた個人面談の時間を設け、しっかりと成長の段階、普段の様子（家、こども園、デイ）、を聞き取り、保護者と管理者の情報共有を行います。支援内容や保護者のニーズ、子ども自身のニーズ調査も行い、児童発達支援でできる支援内容を検討し提供できるようにしています。	利用日には必ず連絡帳でその日の活動内容を知らせています。その他も送迎時や個別のLINEを使って保護者さんへの引継ぎや声掛けを行い悩みや相談に対応できるようにしています。	送迎時などの小まめな声掛け、表情や仕草などで保護者や子どもの気持ちに気づきより添えるようにしたい。
3	苦情やご意見、相談等があれば早急に対応し、利用児や保護者に寄り添い、よりよい支援が行えるようにするとともにより良いサービスが提案できるように朝礼や職員会議での話し合いや職員への申し送りを徹底し、事業運営への反映に努力を続けています。	個別LINEでの連絡が行えることで気軽に相談しやすい環境になっています。また、こども園、小中学校等各事業所と連携を取り、情報共有を行うことでより良いサービス提供、支援が行えるようにしています。	今後も早期対応できるように心がけたいと思います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	一日の予約人数や、職員配置の関係で利用予約したい日に必ず利用できるとは限らない。	参加したい活動に偏りがあるため、どの活動にも参加したいと思えるような活動内容を作成することが必要である。	可能な限り職員を配置し、利用キャンセルが出た時にはすぐに連絡ができる様にしている。 また、予約できなかった日の代替え日を提案し保護者に知らせている。
2	なかなか他の児童発達支援に見学に行く事や、様子を伺う事ができていないので、今後の課題として連携の取り方を工夫していきたいと思っています。	他の事業所の場所や強みを把握で来ておらず連絡を取れていない。	他の事業所の強みや支援の内容を調べ見学に活かしてもらい交流を深めていく必要がある。
3	地域交流がなかなか行えておらず、地域との関係は薄いのが現状です。	時間の都合等が合わずに地域交流の場に参加できていないのが現状です。	積極的に地域交流の場に参加し、近隣の施設や地域の方とコミュニケーションをとれるようにしたいと思います。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	little nico
------	-------------

公表日 2024 年 9 月25 日

利用児童数 2024 年 8 月 1 日 回収数 7件

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	0	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5	1	0	1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	0	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	0	0	0		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	0	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6	1	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7	0	0	0		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	0	0	0		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5	0	0	1		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	0	0	1		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	1	0	0		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	0	1	2		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6	0	1	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	0	2	1	夏休み等朝からおでかけする時は事前に連絡が欲しいです。保育園への連絡が当日になるので。	事前に活動カレンダーを配布し朝からお迎えの日は予約表に自宅お迎えと記載していたのですが、分かりにくいのご意見をいただき、今後は繰り返し声掛けをすることなどで改善していきたいと考えています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5	2	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	1	1	1		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	1	0	0		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5	0	0	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6	0	0	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	0	0	0		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5	1	0	0		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	5	1	0	0	通所の日にはワクワクしながらお迎えを待っています。	楽しく通所していただきありがとうございます。今後も楽しい活動を通して療育を行えるようにしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	0	0	0		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
little nico		2024 年 9 月 25 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	家庭的な雰囲気重視し訓練室や相談室、お庭での水遊びや菜園ができるスペースを確保しています。	夏場は庭に屋根がない為熱中症対策が必要と考えている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	管理者兼児童発達支援管理責任者 1 名 保育士 5 名 児童指導員 2 名 その他従業者 1 名を配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	廊下、トイレ、階段には手すりを設置し、床にはクッション素材のマットを敷くことで、転倒時の安全に配慮した環境になっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎日の掃除では必ず次亜塩素酸水で床を消毒しています。遊びの場所、学習の場所と場面に応じて環境を変えています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1	日常的に個別でクールダウンできるスペースが確保できないので、声掛け等に対応しています。	クールダウンのスペースを確保できるように改善していきたいです。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	朝礼、終礼での 1 日の流れを確認し前日の保護者対応や連絡帳での申し送りの情報共有を毎日行います。毎月事業所内会議も開催しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	保護者からの意見はその都度把握し業務改善につなげるよう報告し検討しています。	今後は評価表などを使って保護者のニーズを把握できるようにしていきたいと思います。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	朝礼、終礼を毎日行う中で職員間の連携をとっています。また、月に一度事業所内会議を行うことで業務改善について話し合う機会を設けています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0	現在は行っておりません。	今後外部評価を行うことを検討しています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	虐待防止研修をはじめ、食中毒、感染症などの研修を受講し研修報告を行っております。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	一か月単位の活動カレンダーを作成し、保護者に配布しています。職員は活動に応じた事前準備を行い、円滑に業務ができるように準備をしています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0	6か月以内に必ず面談を行い保護者ニーズ、本人の希望を聞き取り支援計画を作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	支援計画作成後、全体会議を行い共通理解の下で子どもにとってできる限り最善の支援が行えるようにしています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	個別支援計画会議を行い職員間でその子に応じた支援方法を共有し、よりよい支援が行えるように話し合いを行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	必ずアセスメントシートを記入していただき、日々の様子を観察しながら適切な支援が行えているかをその都度確認しています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	個別支援計画書に「本人支援」「家族支援」「移行支援」「地域支援・地域連携」を含めたねらい、支援内容を計画し職員、保護者で共有し適切な支援が行えるようにしています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	子どもや保護者のニーズを踏まえて立案しています。また子ども会議を活動に取り入れ子ども達からの意見も取り入れるようにしています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	SNSなどを活用し様々な分野の活動を取り入れ固定化しないように努めている。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	個々に応じて支援計画を作成し、集団での活動や、個別の活動療育を取り入れながら支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	毎朝出勤スタッフ全員で朝礼を行い一日の流れ、子どもの様子を全体で共有しています。業務の分担、役割はその都度話し合い全体で共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	その日の子どもの様子や対応の仕方など気づいたことがあれば終礼時に共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	毎日個別支援日誌を作成し、よりよい支援が行えるように事前準備をし、当日の業務がスムーズに行えるようにしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	最長でも6か月に一度モニタリングを行い、それ以外でも必要であれば保護者と面談を行い支援の方向性を見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	2	現在はあまり会議に参加できていない状況です。	日頃から職員間での情報共有を行い、子どもの状況を全体で理解・把握できるようにしています。今後は様々な会議に参加していきたいです。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	2	現在はこども園や学校関係のみ簡易な連携でとまっています。	今後は地域や医療関係機関などと連携を取り支援体制を整えていきたいと思っています。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	保護者を通して支援内容を共有し、同じ目標に向かって支援が行えるようにしています。	積極的に担当者会議を行い直接的な意見交換をしていく必要があると考えています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	要望があれば情報共有を行っています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	0	4	現在は連携が取れていない状況です。	今後は積極的に連携を図っていきたいです。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	0	地域の公園で遊ぶ際は一緒に遊ぶ事はありません。	今後は地域の交流会などに参加できたらと考えています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	個別LINEや連絡帳、送迎時などに子どもの様子を伝え家での様子を聞くなどし課題を話し合っています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	防災講習や参観を開催し任意ですが参加していただいています。	今後も講習や参観を積極的に開催しより多くの家族に参加していただけるようにしたいです。
保護	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	見学や体験時にも伝えますが、契約時にしっかり丁寧に説明し、質問をお伺いします。全て理解し、納得していただいたうえで契約に進みます。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	モニタリング報告の時や、支援計画案を作成した後に保護者の意見を確認。子どもにも、日頃の生活の中で意向を確認しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0	必ず支援計画作成後保護者の同意を得てサインをいただいています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	必要に応じて行っています。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	1	子どもの参観時などに保護者間での交流ができる場が以前はあったのですが、日程を複数日設けることで保護者交流の機会が少なくなっています。	保護者に参加してもらいやすい交流会を開催し、密を避けながら、来てもらえるように積極的な声掛けを行ってまいります。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	保護者からの相談や申し入れがあった場合は管理者に報告し迅速にかつ適切な対応を取れるように心がけています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	SNSを活用し日頃の療育の様子を配信するとともに、3か月に一度おたよりを配布しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報の取り扱いについては目的の範囲を超えて利用することはありません。	引き続き個人情報は目的以外に使用することはありません。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	障害を持つこどもや保護者でも自分の意思を伝えられるよう合理的配慮を行っています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5	コロナや、感染症の関係で現在は行えておりません。	感染症対策を行いながら、地域交流を深めていきたいと思っています。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	各マニュアルは整備し、事業所内研修にてそれぞれ読み合わせや、意見交換、共通認識を行なっています。	
非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	年に数回火災、地震の訓練を行なっています。実際の避難場所にも歩く練習を積み重ね、速やかに非難ができるように取り組んでいます。防災センターに見学に行き防災意識を強める活動も取り入れています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	持病がある人は事前に薬を預かり管理しています。発作時の対応方法はすぐに見られる場所に掲示し対応できるようにしています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	調理実習ではアレルギー児別室で対応している。食事の際は別テーブルで対応している。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	安全計画に基づき年2回程度の避難訓練の実施、防災施設の見学を行っています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	緊急時の避難場所や警報発令時の対応などマニュアルを作成し周知しています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	その都度すぐに記録し事業所内会議で全スタッフ周知し対応と対策を検討しています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	市の研修や外部研修に参加し、事業所内会議にて全スタッフに周知できるようにしています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	身体拘束が必要な児童は現在在籍しておりません。	